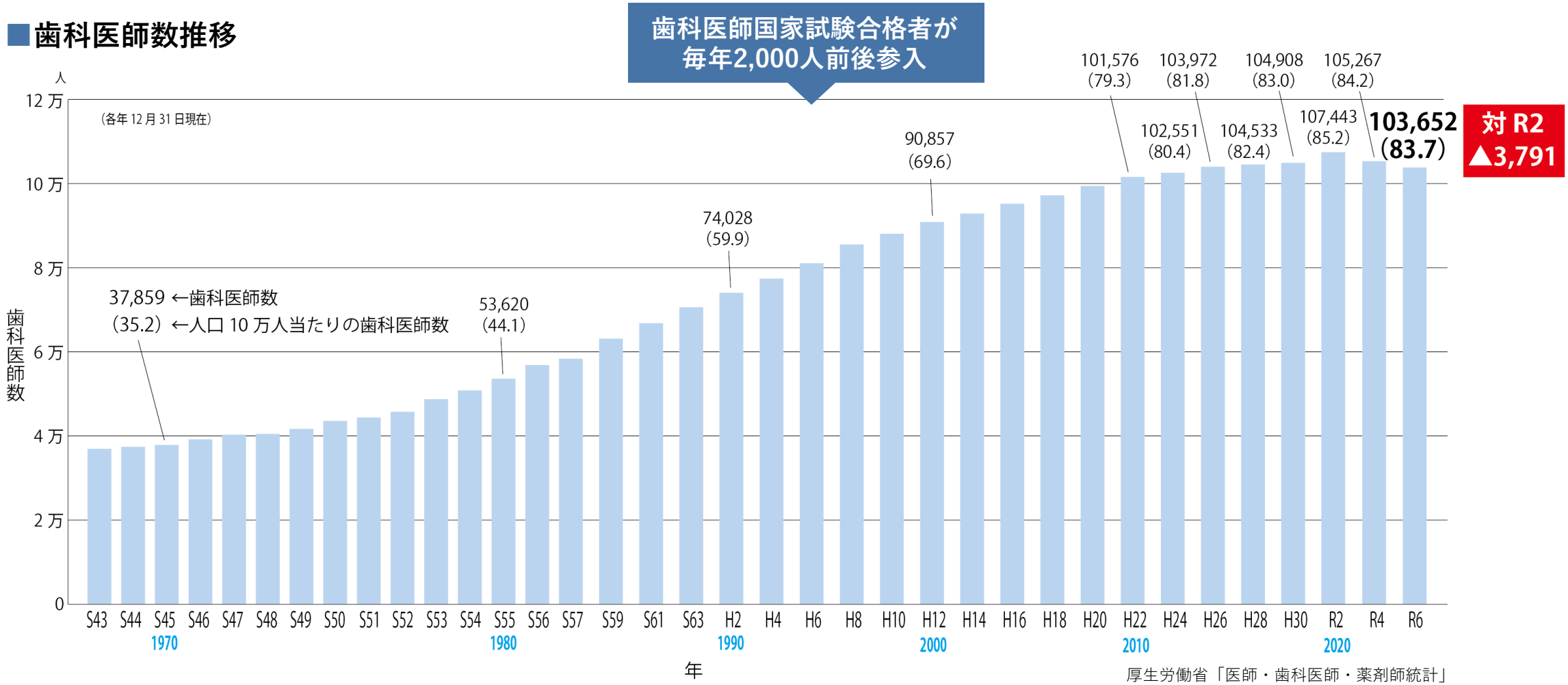


一般社団法人　日本私立歯科大学協会
第17回　歯科プレスセミナー

歯科医師の現状

～歯科医師へのニーズの高まり～

実情：歯科医師数は約10万4千人。
年々増加してきたが、令和2年をピークに、減少に転じる。
今後も、減少が予想される。



厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

日本の歯科医師数は
世界的に見ると過剰ではない

人口当たりの歯科医師数の比較では、

日本の歯科医師数は

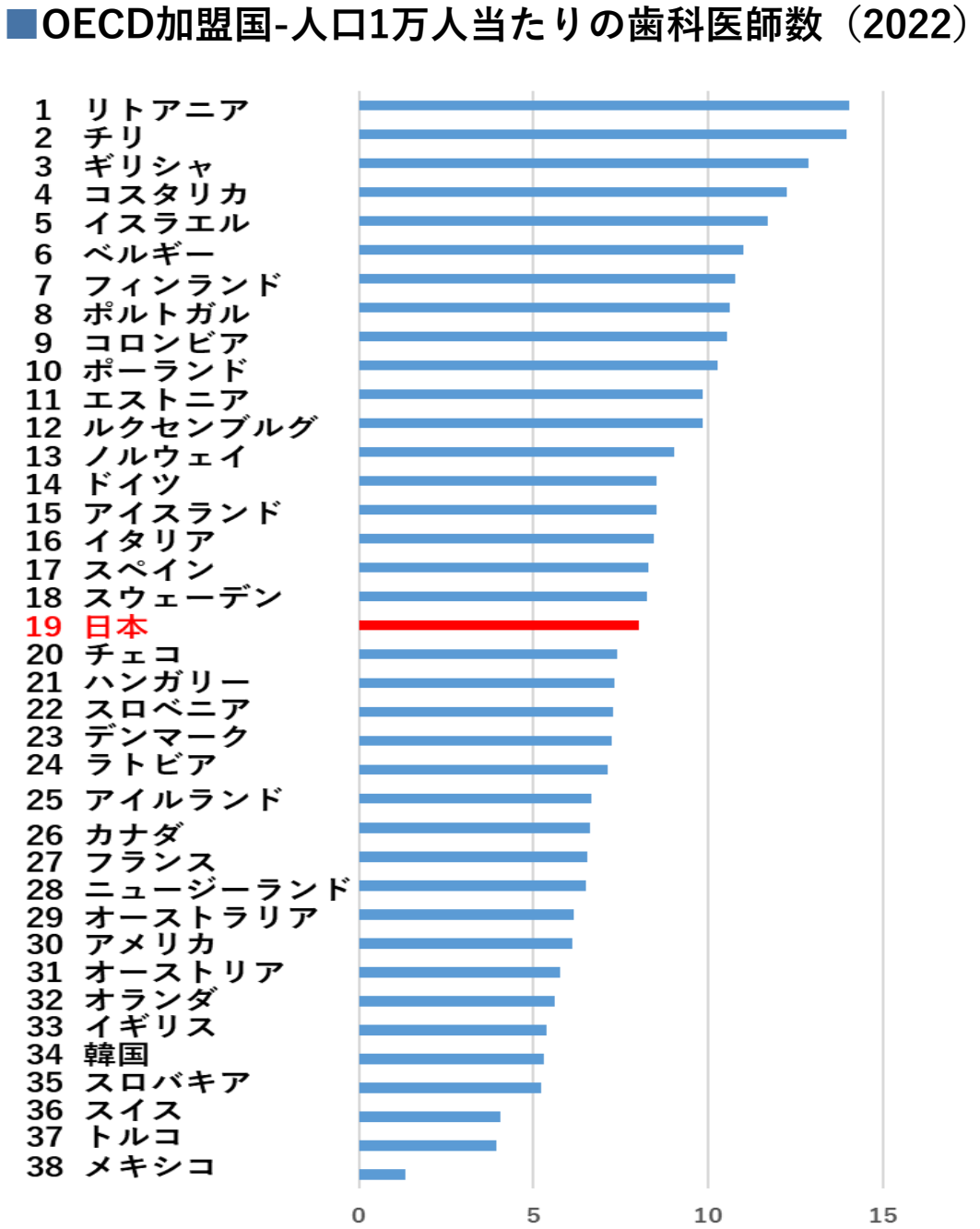
OECD加盟38国の中で19位

世界では中位であり、

決して歯科医師が過剰だとはいえず、

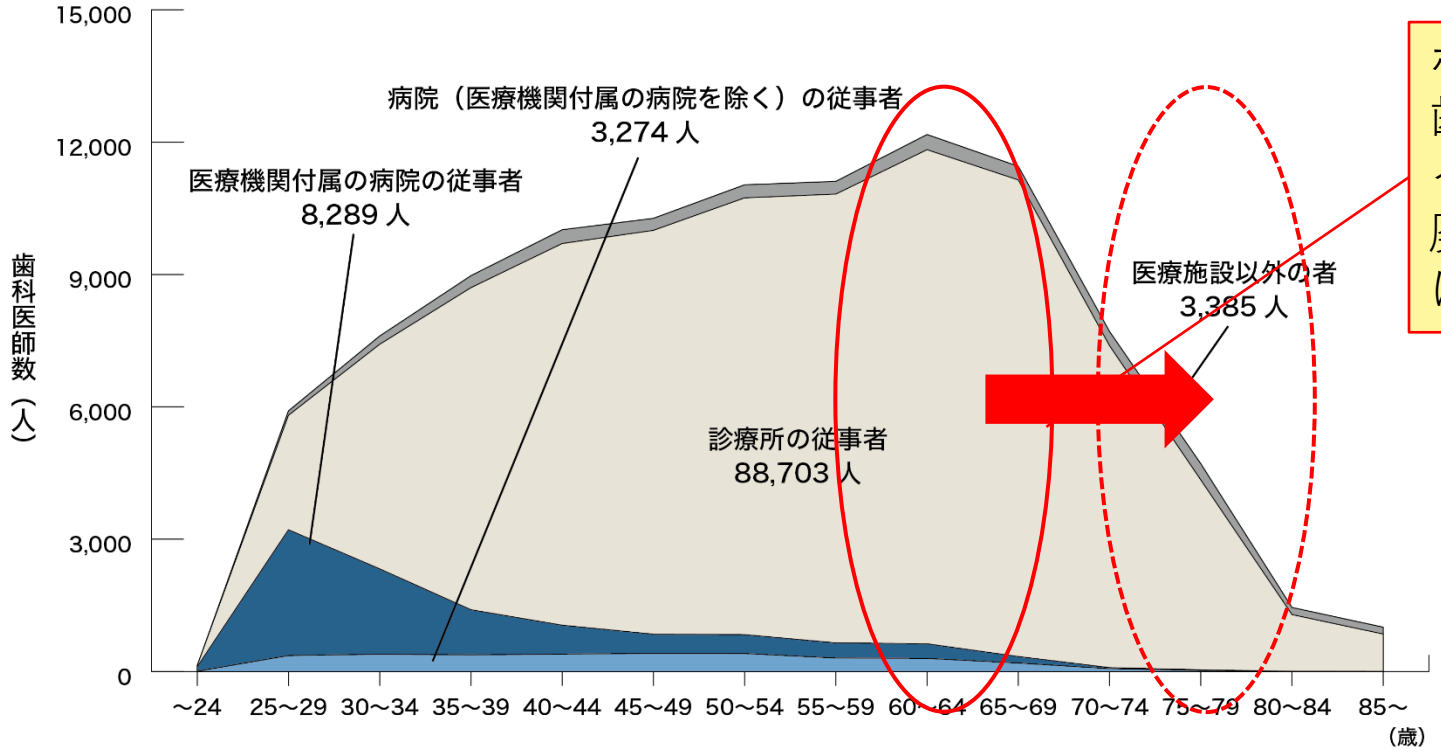
今後はさらに減少していこうとしています。

WHOのホームページでは Global Health Observatory (GHO) data という世界各国の医療・病院・クリニック・健康に関する統計データを公表しています。



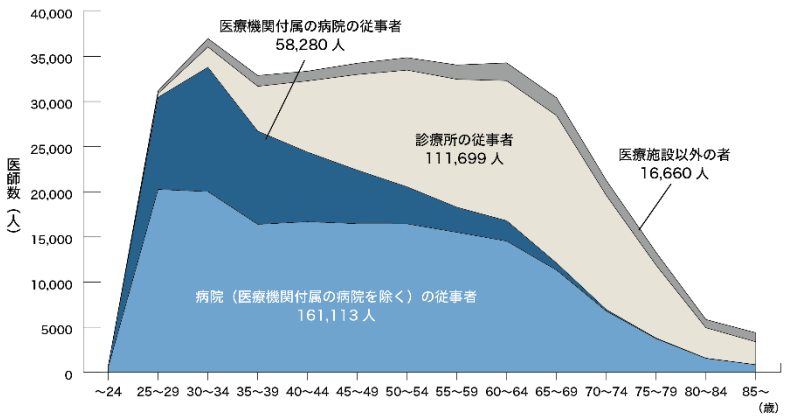
医療職の施設種別・年齢別構成

歯科医師

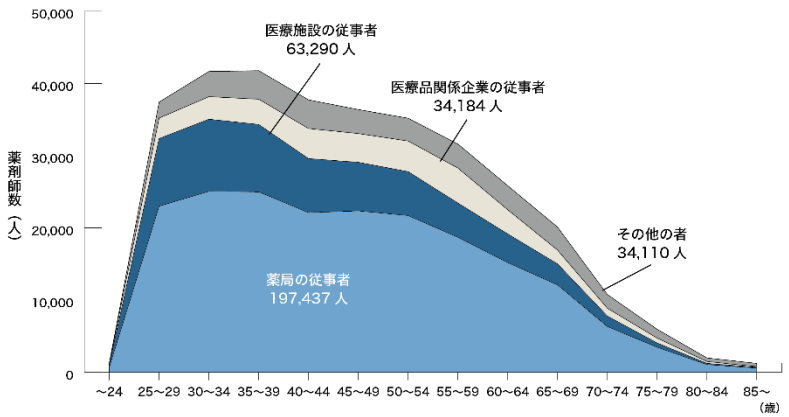


ボリュームゾーンである60代の歯科医師が20～25年後にリタイア時期を迎えて大量に退職・廃業することで、2050年前後には歯科医師不足が懸念される

医師



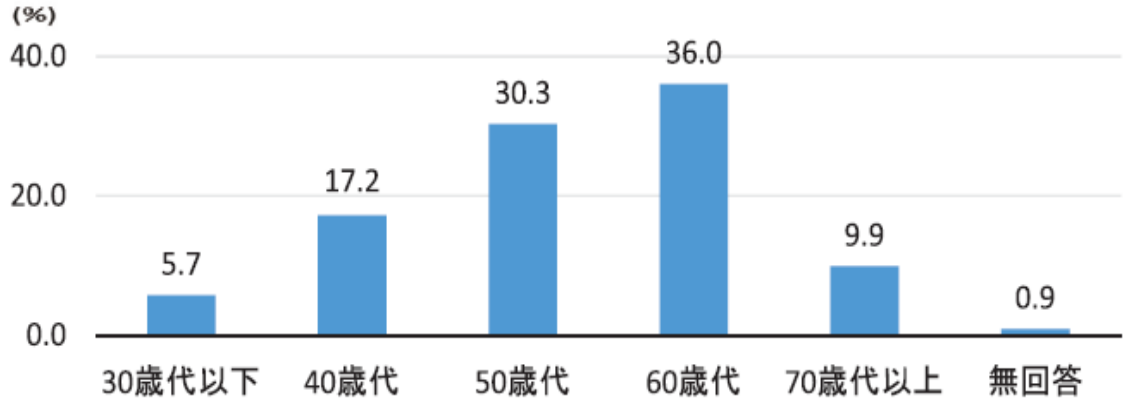
薬剤師



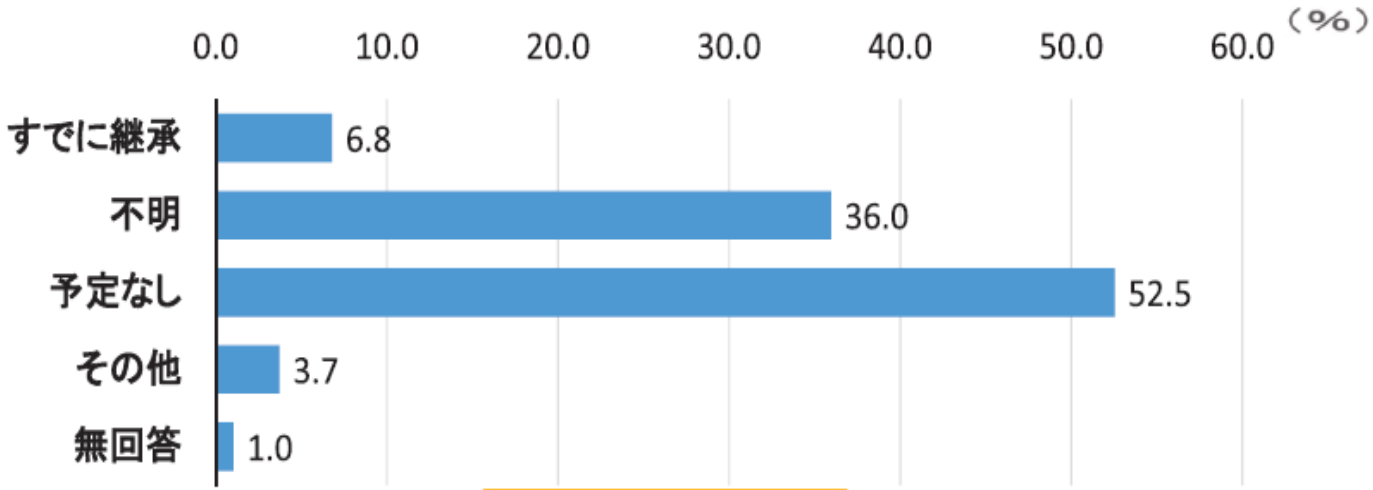
出典：厚生労働省「令和６年医師・歯科医師・薬剤師統計」

開業歯科医（歯科診療所開設者）の46.8％が60歳以上。77.1％が50歳以上。9割は継承が決まらない

■歯科診療所管理者の年代及び将来の継承の予定



管理者の年代



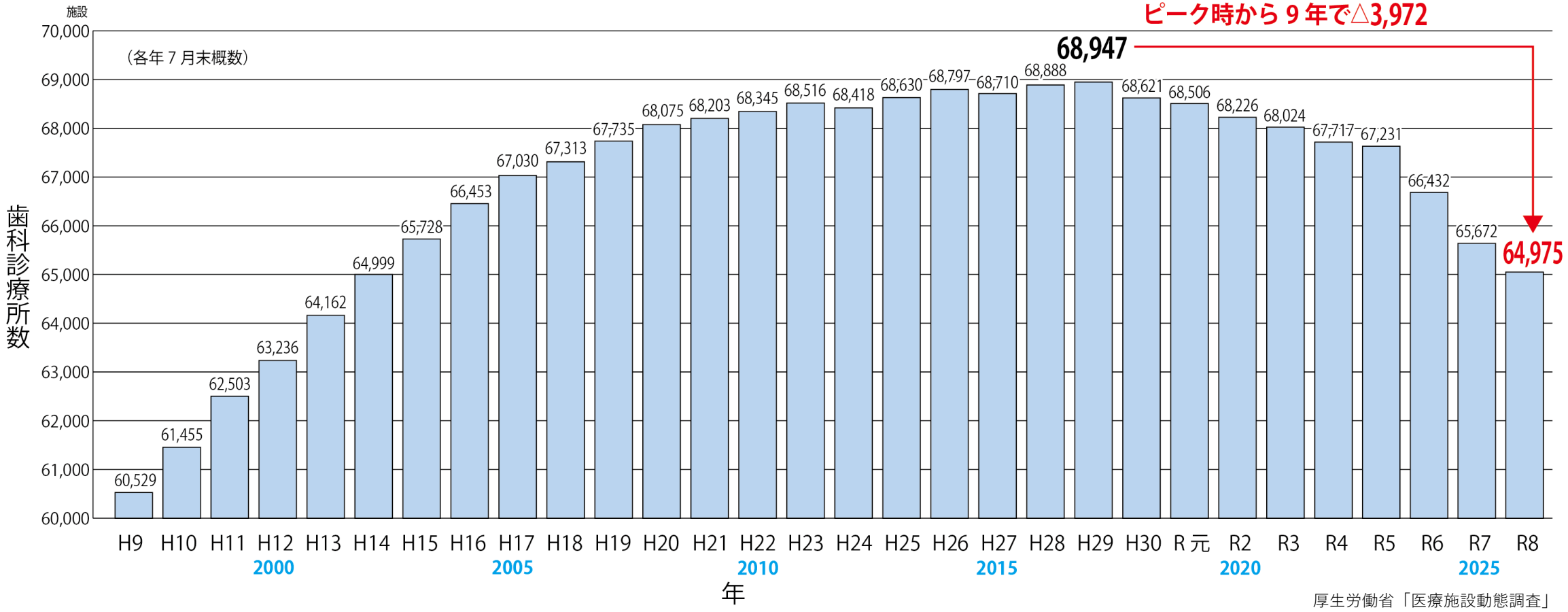
将来の継承の予定

日本歯科医師会会員である歯科医療機関の管理者
いわゆる開業歯科医約1 万名にアンケート調査

地域包括ケアシステムにおける「かかりつけ歯科医師が果たす役割と今後の働き方等」（2020 年3 月）に関する調査　日本歯科総合研究機構

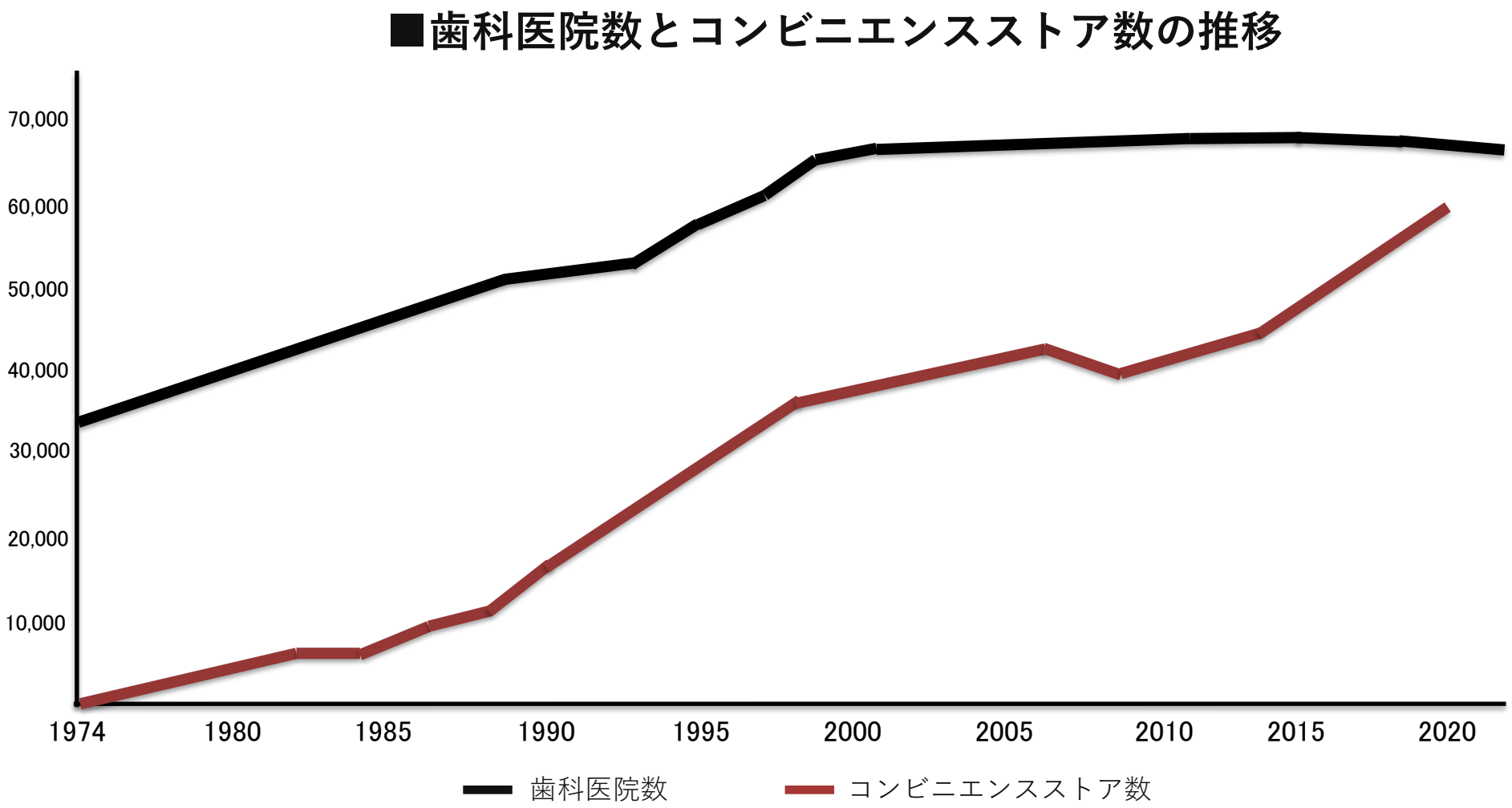
歯科診療所は約6万5千施設。
2017年をピークに減少が続いている！

■歯科診療所数の年次推移



厚生労働省「医療施設動態調査」

歯科医院数は、元々コンビニエンスストアよりも多かった！？



出典：日本フランチャイズチェーン協会「フランチャイズチェーン統計調査」、厚生労働省「医療施設動態調査」

歯科医師のいない地区が全国に約1,220もある

■全国の無歯科医地区、準無歯科医地区〈2025年（令和7年）〉

全国の無歯科医地区数　750地区
準無歯科医地区数　469地区

計1219地区が歯科医療過疎地区となっています。

●例えば静岡県では…

		無歯科医地区数▼	準無歯科医地区数▼	合計▼
静岡県	浜松市	18	5	23
静岡県	南伊豆町	2	0	2
静岡県	松崎町	1	1	2
静岡県	西伊豆町	1	0	1
静岡県	静岡市	4	0	4
静岡県	島田市	1	0	1
静岡県	川根本町	1	1	2

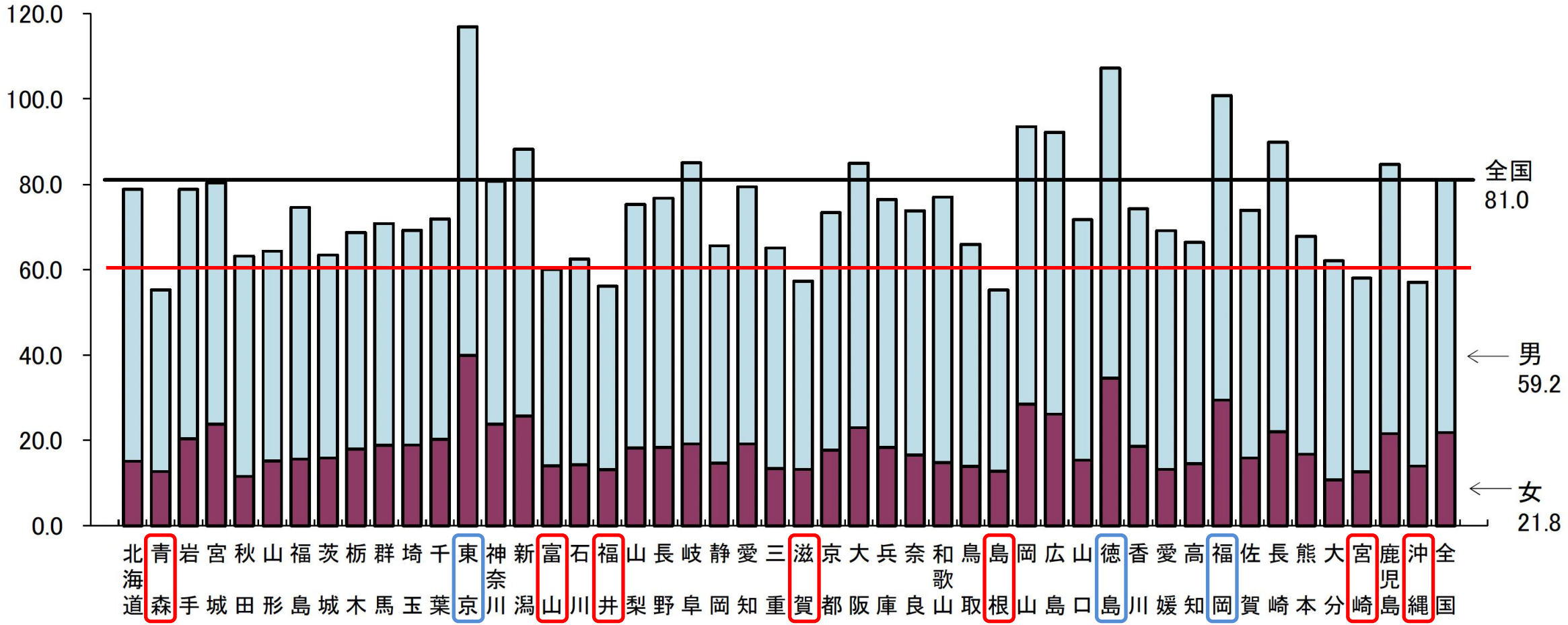
無歯科医地区：歯科医療機関のない地域で、当該地区の中心的な場所を起点として、おおむね半径4kmの区域内に50人以上が居住している地区であって、かつ容易に歯科医療機関を利用することができない地区。
準無歯科医地区：無歯科医地区には該当しないが、無歯科医地区に準じた歯科医療の確保が要な地区と各都道府県知事が判断し、厚生労働大臣に協議できる地区。

都道府県	市町村名	無歯科医地区数	準無歯科医地区数	合計
北海道	夕張市	1	0	1
北海道	新十津川町	1	0	1
北海道	石狩市	7	6	13
北海道	真狩村	2	0	2
北海道	留寿都村	1	0	1
北海道	豊浦町	1	4	5
北海道	洞爺湖町	3	0	3
北海道	平取町	1	0	1
北海道	新冠町	1	0	1
北海道	せたな町	2	3	5
北海道	厚沢部町	1	0	1
北海道	乙部町	0	1	1
北海道	下川町	2	0	2
北海道	留萌市	1	0	1
北海道	苫前町	2	0	2
北海道	羽幌町	2	0	2
北海道	稚内市	2	0	2
北海道	浜頓別町	1	0	1
北海道	幌延町	0	2	2
北海道	大空町	3	0	3
北海道	北見市	1	0	1
北海道	興部町	2	2	4
北海道	雄追町	4	0	4
北海道	新得町	1	0	1
北海道	足寄町	2	3	5
北海道	陸別町	1	0	1
北海道	浦幌町	1	3	4
北海道	釧路市	3	3	6
北海道	厚岸町	1	2	3
北海道	浜中町	7	1	8
北海道	標茶町	6	4	10
北海道	鶴居村	5	0	5
北海道	島牧村	0	1	1
北海道	黒松内町	0	2	2
北海道	蘭越町	0	4	4
北海道	壮瞥町	0	1	1
北海道	今金町	0	1	1
北海道	幌加内町	0	1	1
北海道	名寄市	0	2	2
北海道	和寒町	0	2	2
北海道	美深町	0	1	1
北海道	猿払村	0	1	1
北海道	佐呂間町	0	2	2
北海道	遠軽町	0	1	1
北海道	雄武町	0	3	3
北海道	白糠町	0	2	2
北海道	むかわ町	0	1	1
北海道	滝上町	0	2	2
青森県	三戸町	2	2	4
青森県	新郷村	2	0	2
青森県	鰺ヶ沢町	2	3	5
青森県	六ヶ所村	3	0	3
青森県	佐井村	3	0	3
青森県	黒石市	0	2	2
青森県	弘前市	0	2	2
青森県	平川市	0	1	1
青森県	深浦町	0	2	2
岩手県	盛岡市	2	0	2
岩手県	八幡平市	2	3	5
岩手県	葛巻町	4	2	6
岩手県	北上市	2	0	2
岩手県	奥州市	3	0	3
岩手県	宮古市	1	1	2
岩手県	山田町	1	0	1
岩手県	岩泉町	2	3	5
岩手県	田野畑村	2	0	2
岩手県	軽米町	3	0	3
岩手県	洋野町	0	1	1
岩手県	大槌町	0	2	2
宮城県	丸森町	6	0	6
宮城県	登米市	1	2	3
宮城県	白石市	0	2	2
宮城県	七ヶ宿町	0	1	1
宮城県	女川町	0	1	1
秋田県	小坂町	1	1	2
秋田県	由利本荘市	5	4	9
秋田県	鹿角市	0	2	2
秋田県	北秋田市	0	2	2
秋田県	上小阿仁村	0	1	1
秋田県	横手市	0	1	1
山形県	酒田市	1	0	1
山形県	戸沢村	0	5	5
福島県	鮫川村	1	0	1
福島県	古殿町	3	0	3
福島県	田村市	0	4	4
福島県	浪江町	0	1	1
茨城県	北茨城市	1	2	3
茨城県	城里町	1	2	3
茨城県	常陸太田市	2	1	3
茨城県	大子町	3	2	5
茨城県	高萩市	5	1	6
茨城県	常陸大宮市	4	1	5
栃木県	大田原市	4	0	4
栃木県	那須町	3	0	3
栃木県	那珂川町	3	0	3
栃木県	鹿沼市	2	1	3
栃木県	日光市	6	4	10
栃木県	茂木町	2	0	2
栃木県	那須烏山市	2	0	2
群馬県	神流町	1	0	1
群馬県	長野原町	1	0	1
群馬県	嬬恋村	1	0	1
群馬県	みなかみ町	2	1	3
群馬県	高崎市	0	1	1
群馬県	南牧村	0	1	1
群馬県	東吾妻町	0	1	1
新潟県	佐渡市	6	1	7
新潟県	南魚沼市	4	0	4
新潟県	津南町	1	0	1
新潟県	阿賀町	4	9	13
新潟県	柏崎市	1	1	2
新潟県	十日町市	9	6	15
新潟県	魚沼市	1	1	2
新潟県	上越市	1	1	2
新潟県	妙高市	0	1	1
新潟県	村上市	0	5	5
新潟県	糸魚川市	0	3	3
新潟県	粟島浦村	0	1	1
富山県	上市町	1	1	2
富山県	高岡市	1	0	1
富山県	氷見市	4	2	6
富山県	富山市	0	3	3
富山県	立山町	0	1	1
富山県	南砺市	0	4	4
石川県	珠洲市	6	0	6
石川県	輪島市	1	1	2
石川県	穴水町	2	1	3
石川県	白山市	3	3	6
石川県	七尾市	0	1	1
福井県	福井市	2	0	2
福井県	高浜町	2	0	2
福井県	大野市	1	0	1
福井県	若狭町	0	2	2
福井県	南越前町	0	1	1
山梨県	北杜市	1	1	2
山梨県	身延町	1	3	4
山梨県	都留市	1	0	1
山梨県	大月市	3	1	4
山梨県	富士河口湖町	1	0	1
山梨県	小菅村	1	1	2
山梨県	甲府市	0	1	1
山梨県	笛吹市	0	1	1
山梨県	甲州市	0	2	2
山梨県	早川町	0	4	4
山梨県	南部町	0	1	1
山梨県	丹波山村	0	1	1
長野県	佐久市	5	1	6
長野県	佐久穂町	2	0	2
長野県	立科町	1	0	1
長野県	飯田市	2	0	2
長野県	阿南町	1	0	1
長野県	泰阜村	1	1	2
長野県	南木曽町	1	0	1
長野県	大桑村	1	1	2
長野県	長野市	2	2	4
長野県	飯山市	1	3	4
長野県	栄村	1	0	1
長野県	天龍村	0	1	1
長野県	大鹿村	0	1	1
長野県	上松町	0	2	2
長野県	王滝村	0	2	2
長野県	松本市	0	1	1
長野県	小谷村	0	1	1
岐阜県	郡上市	5	0	5
岐阜県	白川町	2	0	2
岐阜県	東白川村	1	0	1
岐阜県	土岐市	1	0	1
岐阜県	恵那市	1	3	4
岐阜県	高山市	2	1	3
岐阜県	山県市	0	4	4
岐阜県	揖斐川町	0	3	3
岐阜県	中津川市	0	1	1
静岡県	浜松市	18	5	23
静岡県	南伊豆町	2	0	2
静岡県	松崎町	1	1	2
静岡県	西伊豆町	1	0	1
静岡県	静岡市	4	0	4
静岡県	島田市	1	0	1
静岡県	川根本町	1	1	2
愛知県	豊田市	13	0	13
愛知県	設楽町	2	1	3
愛知県	東栄町	2	1	3
愛知県	豊根村	2	1	3
三重県	熊野市	4	4	8
三重県	鳥羽市	1	0	1
滋賀県	甲賀市	2	0	2
滋賀県	近江八幡市	1	0	1
滋賀県	東近江市	0	1	1
滋賀県	長浜市	0	1	1
滋賀県	米原市	0	1	1
滋賀県	高島市	0	4	4
京都府	宇治市	1	0	1
京都府	南山城村	2	1	3
京都府	南丹市	3	0	3
京都府	京丹波町	1	0	1
京都府	綾部市	3	1	4
京都府	京丹後市	4	1	5
京都府	福知山市	0	1	1
京都府	宮津市	0	1	1
兵庫県	市川町	1	0	1
兵庫県	宍粟市	3	1	4
兵庫県	佐用町	2	0	2
兵庫県	豊岡市	5	4	9
兵庫県	丹波篠山市	4	0	4
兵庫県	丹波市	1	0	1
兵庫県	淡本市	0	1	1
兵庫県	香美町	0	2	2
兵庫県	宇陀市	3	0	3
奈良県	五條市	2	1	3
奈良県	野迫川村	1	8	9
奈良県	十津川村	5	1	6
奈良県	上北山村	2	0	2
和歌山県	紀美野町	3	0	3
和歌山県	紀の川市	3	0	3
和歌山県	かつらぎ町	1	0	1
和歌山県	高野町	1	1	2
和歌山県	古座川町	5	1	6
和歌山県	北山村	1	0	1
和歌山県	田辺市	6	9	15
和歌山県	白浜町	1	0	1
和歌山県	みなべ町	0	1	1
和歌山県	すさみ町	0	7	7
和歌山県	有田川町	3	4	7
和歌山県	広川町	0	1	1
鳥取県	三朝町	2	1	3
鳥取県	倉吉市	1	0	1
鳥取県	八頭町	0	1	1
鳥取県	日南町	0	1	1
島根県	安来市	5	0	5
島根県	大田市	7	0	7
島根県	川本町	1	2	3
島根県	美郷町	2	0	2
島根県	益田市	1	2	3
島根県	吉賀町	8	0	8
島根県	西ノ島町	2	2	4
島根県	奥出雲町	0	1	1
島根県	雲南市	0	1	1
島根県	邑南町	4	3	7
島根県	浜田市	7	11	18
岡山県	岡山市	3	0	3
岡山県	玉野市	1	0	1
岡山県	赤磐市	3	1	4
岡山県	吉備中央町	1	0	1
岡山県	笠岡市	2	2	4
岡山県	矢掛町	1	0	1
岡山県	高梁市	7	0	7
岡山県	新見市	2	1	3
岡山県	真庭市	3	0	3
岡山県	津山市	1	0	1
岡山県	美作市	7	0	7
岡山県	鏡野町	2	4	6
岡山県	西粟倉村	1	0	1
岡山県	備前市	0	4	4
岡山県	新庄村	0	1	1
広島県	北広島町	3	3	6
広島県	安芸高田市	5	0	5
広島県	尾道市	3	1	4
広島県	三原市	3	0	3
広島県	神石高原町	4	2	6
広島県	府中市	1	0	1
広島県	三次市	7	8	15
広島県	庄原市	21	3	24
広島県	安芸太田町	0	6	6
広島県	大竹市	0	2	2
広島県	廿日市市	0	2	2
広島県	呉市	0	1	1
山口県	岩国市	4	3	7
山口県	柳井市	2	0	2
山口県	周南市	1	2	3
山口県	山口市	5	3	8
山口県	下関市	1	0	1
山口県	萩市	2	1	3
山口県	光市	0	1	1
山口県	防府市	0	1	1
徳島県	吉野川市	2	0	2
徳島県	阿南市	1	1	2
徳島県	那賀町	2	4	6
徳島県	美波町	1	0	1
徳島県	海陽町	1	2	3
徳島県	美馬市	1	5	6
徳島県	つるぎ町	5	0	5
徳島県	佐那河内村	0	2	2
徳島県	三好市	0	1	1
香川県	東かがわ市	1	0	1
香川県	さぬき市	1	0	1
香川県	高松市	2	1	3
香川県	綾川町	1	0	1
香川県	観音寺市	1	0	1
香川県	土庄町	0	4	4
香川県	丸亀市	0	5	5
香川県	坂出市	0	2	2
愛媛県	四国中央市	1	0	1
愛媛県	新居浜市	1	0	1
愛媛県	上島町	1	0	1
愛媛県	久万高原町	9	3	12
愛媛県	砥部町	1	2	3
愛媛県	八幡浜市	1	0	1
愛媛県	大洲市	1	1	2
愛媛県	伊方町	2	0	2
愛媛県	宇和島市	4	0	4
愛媛県	鬼北町	1	0	1
愛媛県	愛南町	1	0	1
愛媛県	今治市	0	2	2
愛媛県	松山市	0	1	1
高知県	馬路村	1	0	1
高知県	本山町	1	0	1
高知県	大豊町	3	0	3
高知県	土佐町	1	1	2
高知県	大川村	2	0	2
高知県	いの町	4	0	4
高知県	仁淀川町	5	0	5
高知県	越知町	3	1	4
高知県	須崎市	1	1	2
高知県	檮原町	3	0	3
高知県	四万十町	2	0	2
高知県	四万十市	9	1	10
高知県	大月町	1	0	1
高知県	室戸市	0	2	2
高知県	安芸市	0	3	3
高知県	北川村	0	3	3
高知県	中土佐町	0	1	1
高知県	宿毛市	0	2	2
福岡県	朝倉市	1	0	1
福岡県	筑前町	1	0	1
福岡県	飯塚市	1	1	2
福岡県	添田町	2	0	2
福岡県	八女市	7	2	9
福岡県	上毛町	1	0	1
福岡県	北九州市	1	1	2
福岡県	宗像市	2	0	2
福岡県	新宮町	1	0	1
福岡県	みやこ町	0	2	2
福岡県	福岡市	0	1	1
福岡県	糸島市	0	1	1
佐賀県	唐津市	0	2	2
長崎県	長崎市	2	0	2
長崎県	佐世保市	2	1	3
長崎県	壱岐市	1	0	1
長崎県	小値賀町	1	0	1
長崎県	新上五島町	0	6	6
熊本県	高森町	4	0	4
熊本県	山都町	8	1	9
熊本県	八代市	7	0	7
熊本県	芦北町	5	2	7
熊本県	多良木町	1	0	1
熊本県	天草市	2	1	3
熊本県	阿蘇市	1	0	1
熊本県	上天草市	0	1	1
大分県	杵築市	5	0	5
大分県	国東市	10	0	10
大分県	姫島村	1	0	1
大分県	臼杵市	2	1	3
大分県	津久見市	1	1	2
大分県	佐伯市	1	5	6
大分県	竹田市	3	0	3
大分県	豊後大野市	3	3	6
大分県	日田市	4	1	5
大分県	玖珠町	3	0	3
大分県	中津市	6	0	6
大分県	宇佐市	3	3	6
大分県	豊後高田市	2	0	2
宮崎県	延岡市	4	0	4
宮崎県	諸塚村	3	0	3
宮崎県	椎葉村	5	1	6
宮崎県	西都市	1	1	2
宮崎県	日南市	1	0	1
宮崎県	串間市	1	1	2
宮崎県	日之影町	0	3	3
宮崎県	木城町	0	1	1
鹿児島県	三島村	4	0	4
鹿児島県	十島村	7	0	7
鹿児島県	出水市	1	1	2
鹿児島県	長島町	1	0	1
鹿児島県	東串良町	2	0	2
鹿児島県	肝付町	1	1	2
鹿児島県	南大隅町	5	0	5
鹿児島県	西之表市	6	0	6
鹿児島県	中種子町	2	0	2
鹿児島県	屋久島町	1	0	1
鹿児島県	瀬戸内町	5	1	6
鹿児島県	薩摩川内市	0	1	1
鹿児島県	垂水市	0	1	1
沖縄県	名護市	4	0	4
沖縄県	国頭村	6	0	6
沖縄県	東村	1	0	1
沖縄県	うるま市	1	0	1
沖縄県	座間味村	2	0	2
沖縄県	粟国村	1	0	1
	市町村合計	750	469	1,219

厚生労働省「無歯科医地区等調査」

歯科医師配置偏在の問題（最大で2倍以上の地域間格差）

■都道府県別人口10万人対歯科医師数（令和6年）

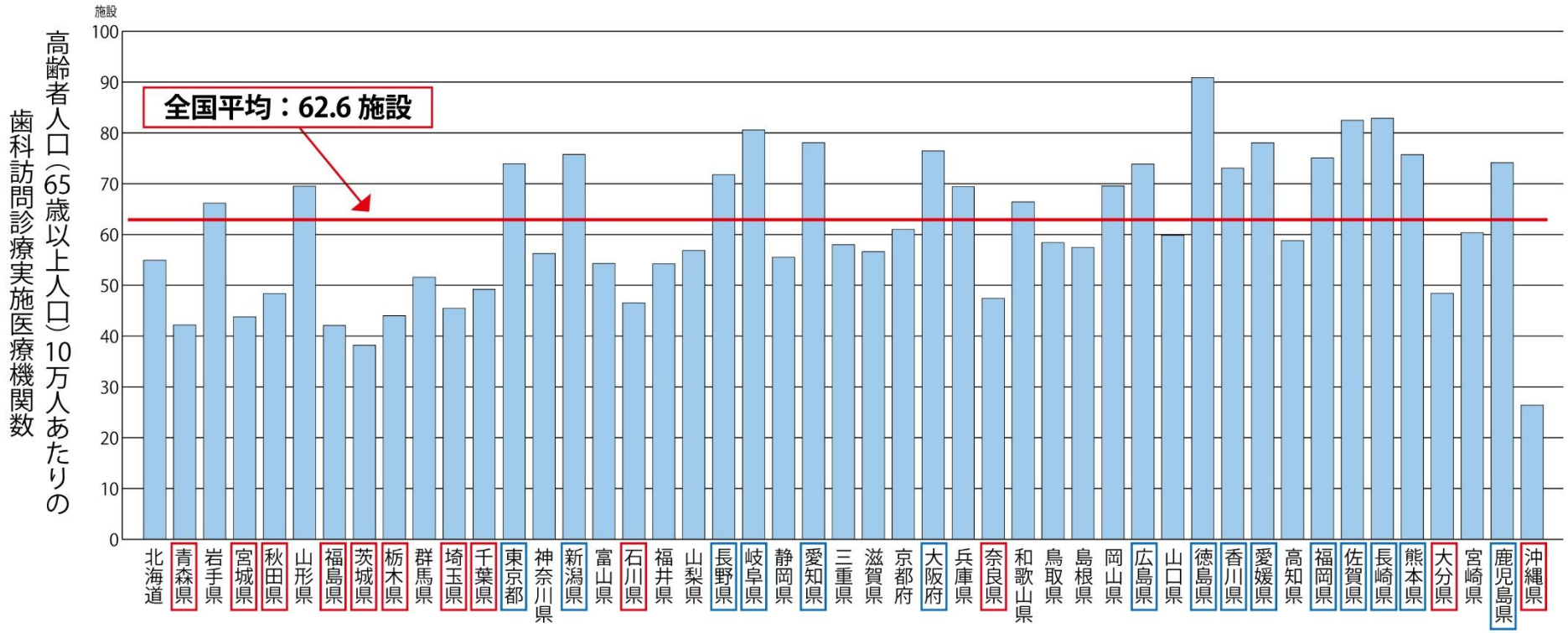


出典：厚生労働省「令和6年 医師・歯科医師・薬剤師調査」より

要介護者に対して歯科訪問診療を実施しているのは、全国平均で高齢者10万人あたり約63施設

■都道府県別の歯科訪問診療実施医療機関数（令和5年）

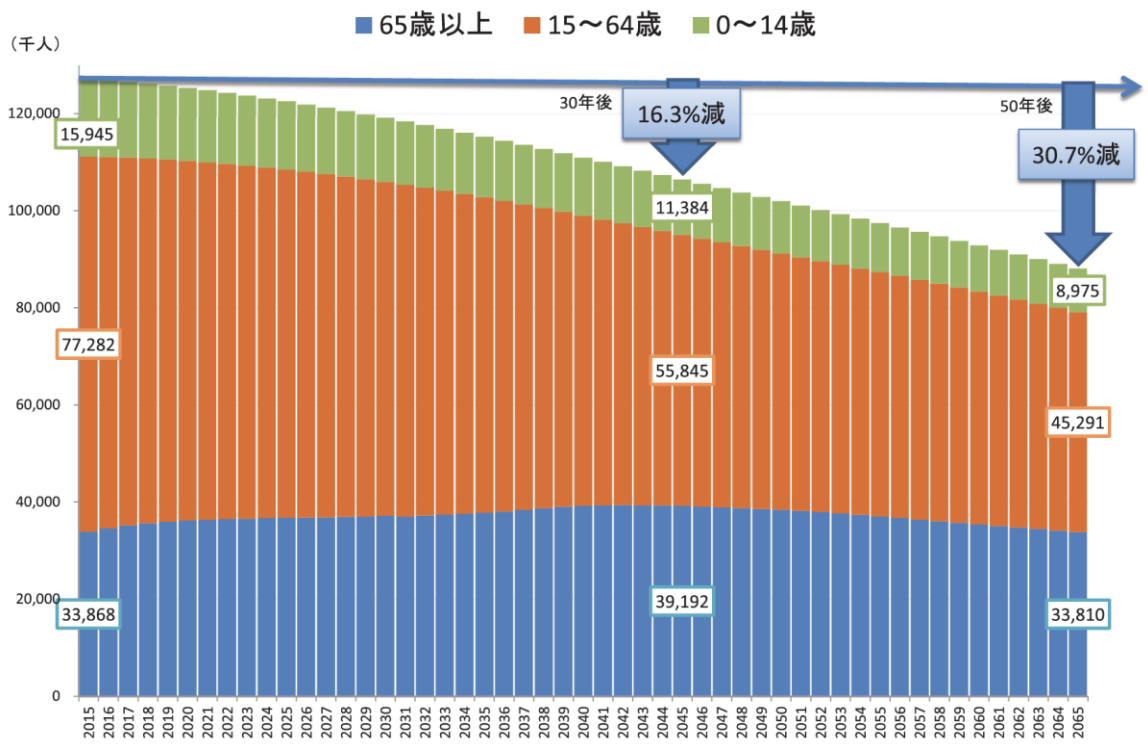
●高齢者人口(65歳以上人口)10万人あたりの歯科訪問診療を実施している医療機関数は、全国平均で約63施設であった。
●同様の調査で平成28年は約40施設、令和2年は約66施設だったので、増加傾向からやや頭打ちとなっている。
●最も多い徳島県で約91施設、最も少ない沖縄県で約26施設と都道府県によってばらつきがみられる。



厚生労働省「令和5年 医療施設（静態・動態）調査」と総務省統計局「人口推計令和5年」より日本私立歯科大学協会が作成

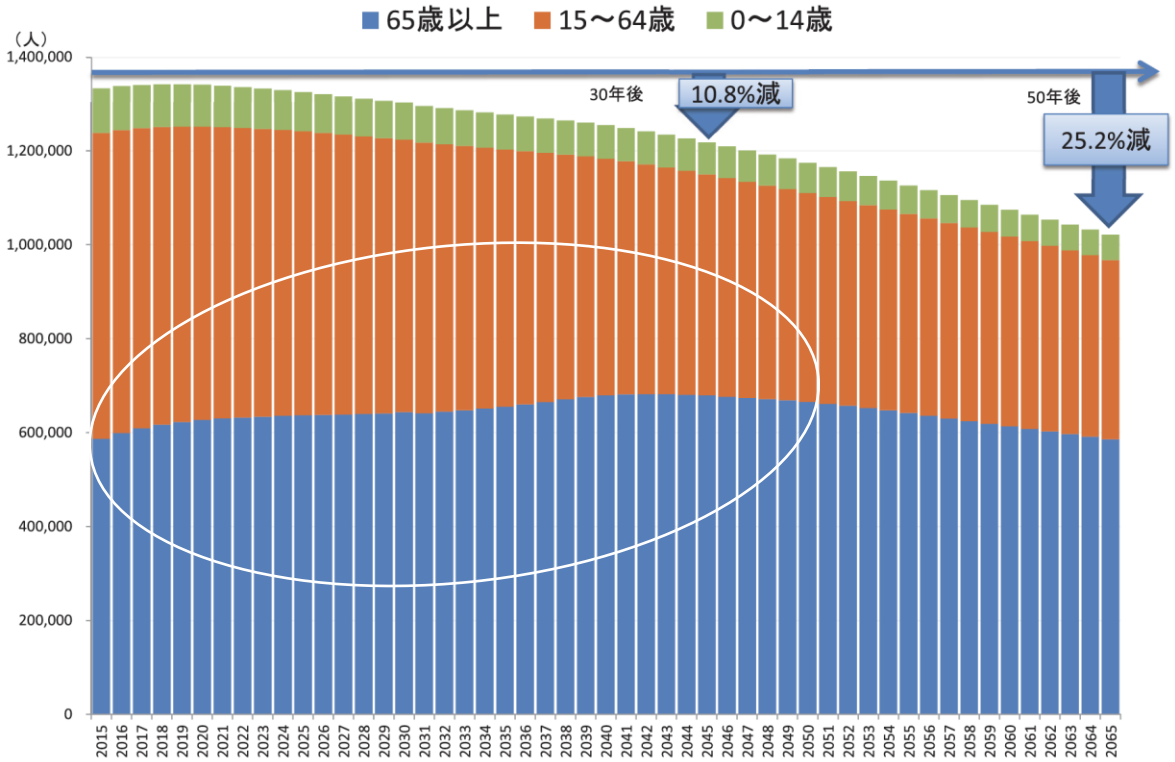
人口が減少しても高齢者の歯科患者数は増加が続く

■今後50 年後までの人口推計



国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29 年推計）」より日本歯科総合研究機構作成

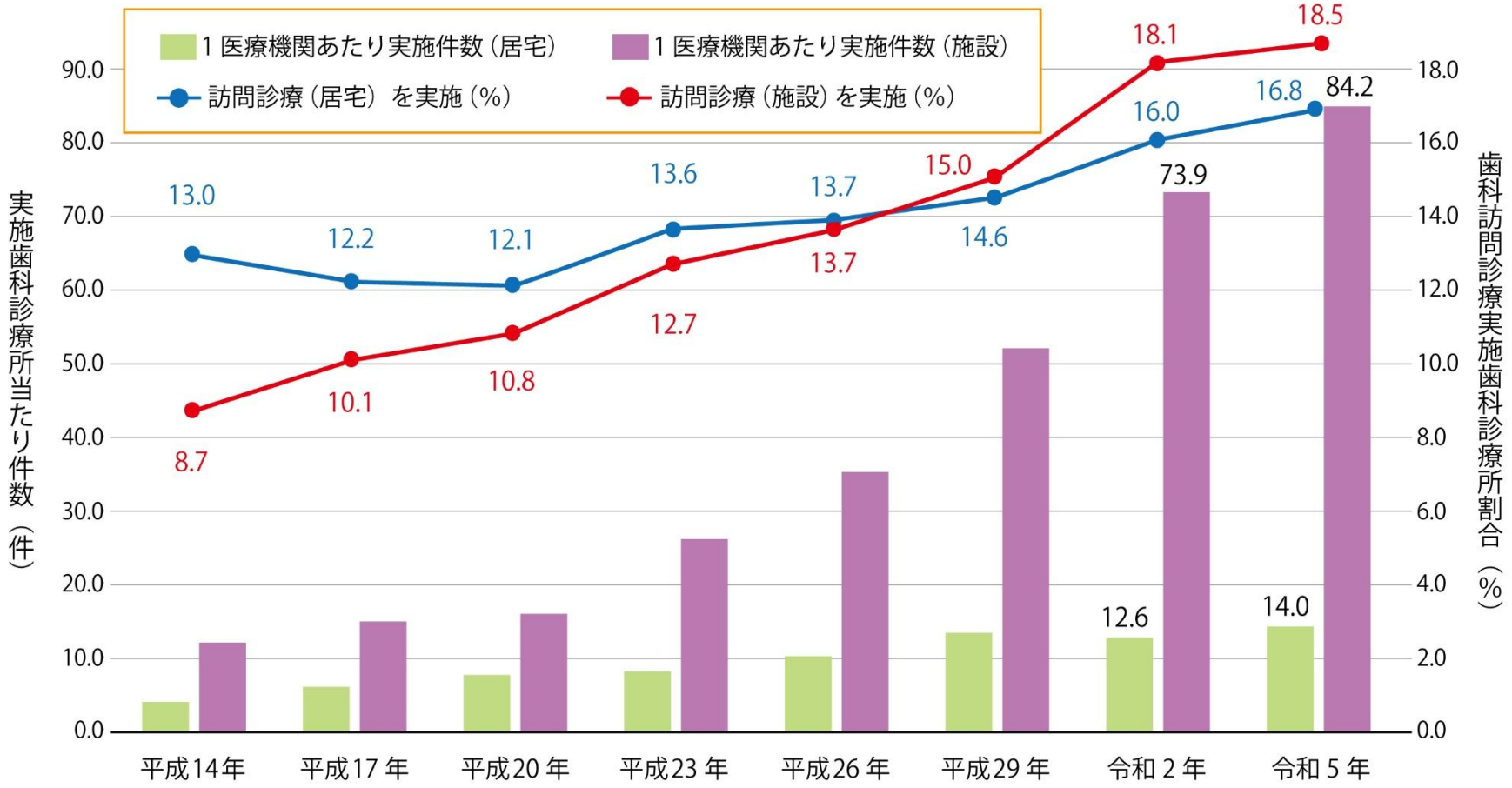
■今後50 年後までの歯科診療所患者数推計



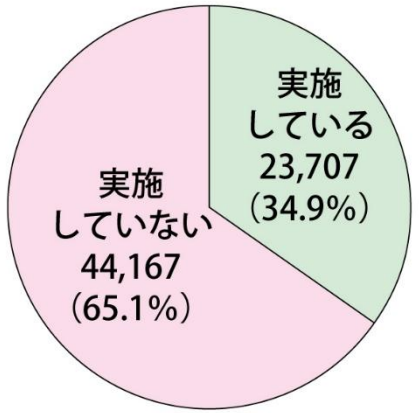
国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29 年推計）」および厚生労働省「患者調査」より日本歯科総合研究機構作成

歯科訪問診療は増加してきたが、いま、歯科に望まれているニーズに応えるためには、歯科医師が足りない

■居宅・施設別の歯科訪問診療を実施している歯科診療所の割合と1診療所あたりの実施件数推移



歯科訪問診療を実施している歯科診療所数



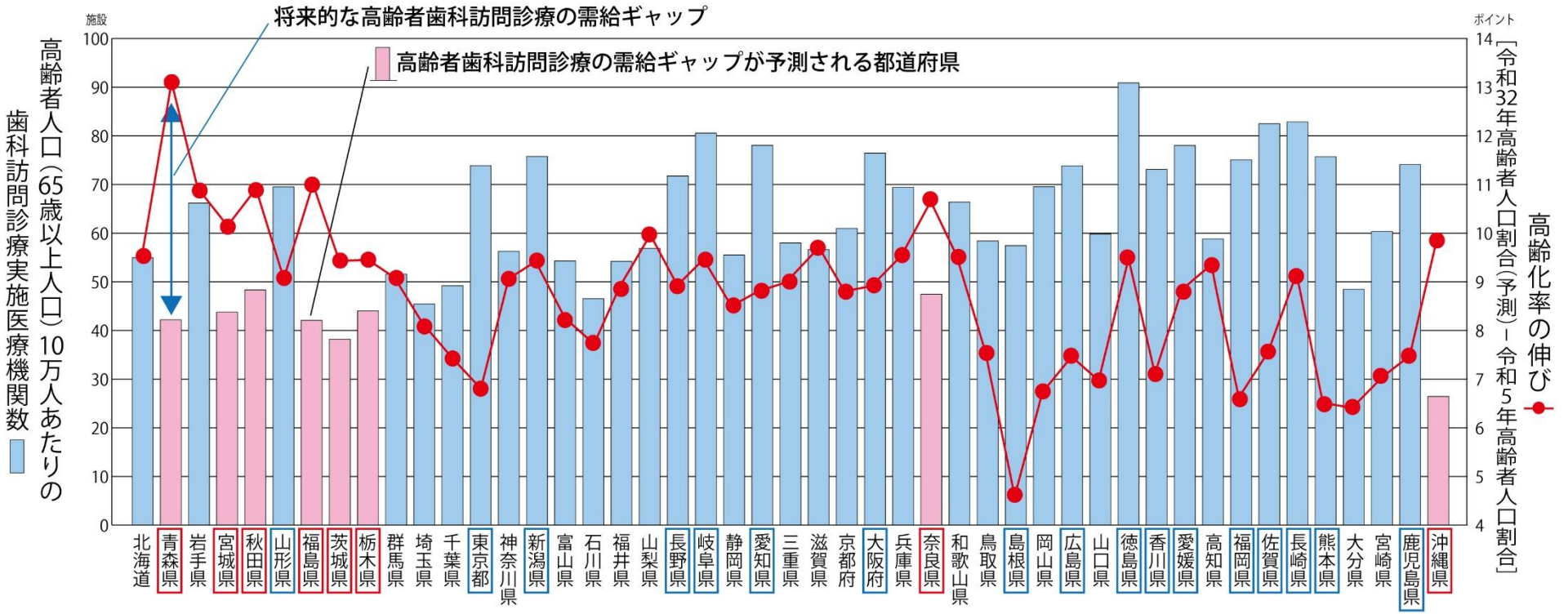
▲令和5年 厚生労働省「医療施設静態調査」

◀厚生労働省「医療施設静態調査」より
※令和2年と5年の「施設」は「病院・診療所」と「介護施設等」を合わせた数字
※平成23年は宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県の全域を除いて算出

高齢者の増加率が高くて
高齢者への歯科訪問診療実施医療機関数が少ない地域は
訪問診療ができる歯科医師の育成・増員が急務

■都道府県別の歯科訪問診療実施医療機関数（令和5年）と高齢化率の伸び〈令和5年（2023年）▶令和32年（2050年）予測〉

●都道府県別に65歳以上の人口割合を令和5年（2023年）と令和32年（2050年）予測で比べてみると、地域ごとの高齢化の伸展スピードがわかる。※折れ線グラフの数値は［令和32年高齢者人口割合－令和5年高齢者人口割合］



■棒グラフ：厚生労働省「令和5年 医療施設（静態・動態）調査」と総務省統計局「人口推計令和5年」より日本私立歯科大学協会が作成
■折れ線グラフ：令和5年は総務省「人口推計」、令和 32 年は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)

むし歯を治すだけじゃない！新たに広がる歯科医師の領域

災害歯科



摂食・嚥下リハビリテーション



睡眠歯科



インプラント



顎関節症



再生歯科（歯牙・歯周組織の再生）



スポーツ歯科



歯科麻酔



地域から行政まで、歯科医師の活躍の場は多岐にわたる

学校歯科医	●学校（小中高）で歯科健康診断や歯科保健指導、歯科保健教育などを行います。 ●普段は歯科医院等で勤務し、健診時に学校へ出向く非常勤職員（公務員）です。
産業歯科医	●塩酸、硫酸等の有害物質を取り扱う特定の業務に従事している労働者に健康診断を行う歯科医師です。 ●事業所に出向いたり勤務先の歯科医院を受診してもらって検診、アドバイスなどを行います。
警察歯科医	●事件や災害等で亡くなった方の歯型や治療痕から該当者の確認を行います。 ●東日本大震災等における犠牲者の身元確認でその有用性が明らかになっています。
歯科医官	●歯科医師免許を持った陸海空自衛隊の幹部自衛官です。 ●自衛隊の病院や基地の医務室などで歯科健康診断、診療、健康管理を担います。
行政・保健所歯科医師	●厚生労働省や地方自治体・保健所などにおいて、保健医療や公衆衛生の分野で、口腔に関する専門知識を活かし、行政官として歯科医師が活躍しています。

歯科医師の需要は高く、求人倍率はなんと14倍以上！

■私立歯科大学・歯学部卒業生への求人状況（2026年3月卒業）

【件数ベース（13歯学部）】

卒業生数	求人件数	求人倍率
999人	6,439件	6.45 件/人

【人数ベース（12歯学部）】

卒業生数	求人人数	求人倍率
937人	13,640人	14.56倍

一般社団法人 日本私立歯科大学協会調べ

○参考　大卒求人倍率（2026年3月卒業予定）

民間企業 就職希望者	求人総数	求人倍率
46.1万人	76.5万人	1.66倍

株式会社リクルート　リクルートワークス研究所調べ

職業別年収ランキングで歯科医師は第5位に浮上！

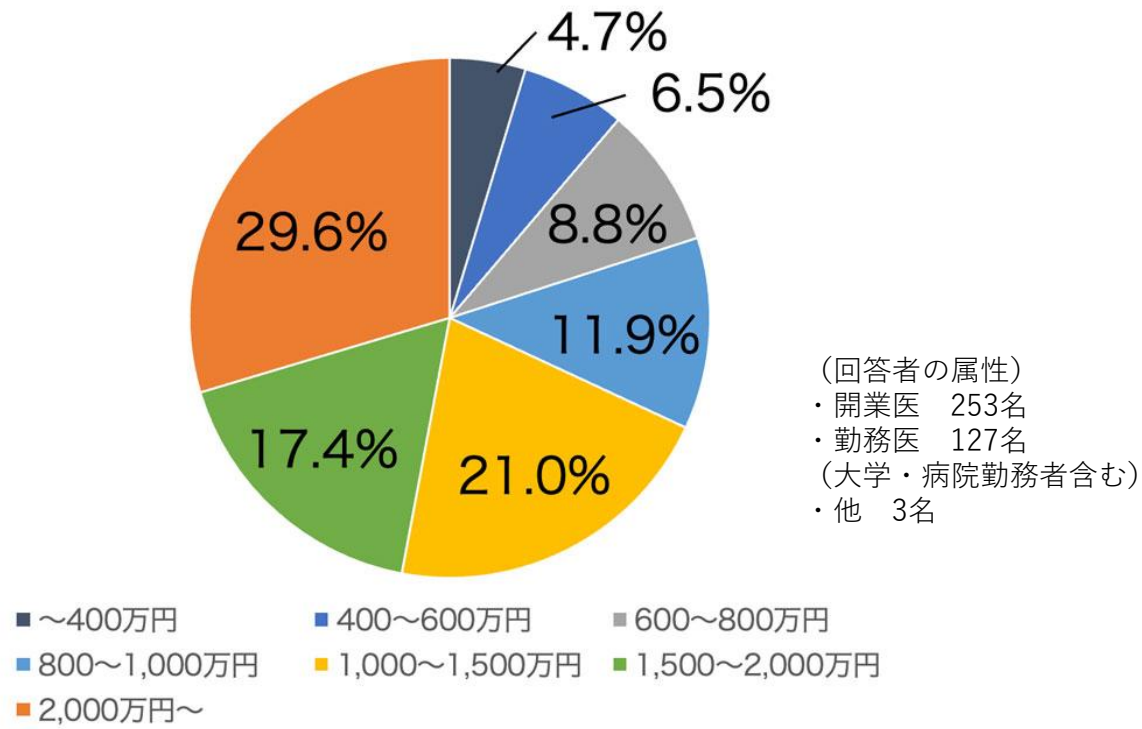
■主な専門職の職業別年収ランキング

順位	職種	平均年収（令和７年）	令和３年の順位	令和３年の平均年収
1	航空機操縦士（パイロットほか）	約 1,632 万円	2	約 1,072 万円
2	医師	約 1,512 万円	1	約 1,378 万円
3	その他の経営・金融・保険専門職業従事者	約 1,135 万円	4	約 1,030 万円
4	大学教授（高専含む）	約 1,083 万円	3	約 1,072 万円
5	**歯科医師**	**約1,063万円**	**8**	**約 787 万円**
6	法務従事者（弁護士ほか）	約 981 万円	5	約 945 万円
7	システムコンサルタント・設計者	約 889 万円	9	約 734 万円
8	大学准教授（高専含む）	約 876 万円	6	約 856 万円
9	公認会計士、税理士	約 811 万円	16	約 659 万円
10	研究者	約 802 万円	10	約 714 万円
11	企画事務員	約 737 万円	19	約 621 万円
12	小・中学校教員	約 735 万円	11	約 699 万円
13	輸送用機器技術者	約 725 万円	18	約 647 万円
14	鉄道運転従事者	約 719 万円	20	約 615 万円
15	大学講師・助教（高専含む）	約 712 万円	13	約 694 万円
16	発電員、変電員	約 707 万円	15	約 666 万円
17	電気・電子・電気通信技術者	約 704 万円	21	約 611 万円
18	獣医師	約 681 万円	24	約 592 万円
19	建築技術者	約 679 万円	26	約 586 万円
20	金融営業職業従事者	約 674 万円	29	約 573 万円

厚生労働省　賃金構造基本統計調査　より

■歯科医師の年収はいくらですか？（アンケート調査 n=383）

年収1,000万円以上が7割！
年収2,000万円以上が3割！



（回答者の属性）
・開業医　253名
・勤務医　127名
（大学・病院勤務者含む）
・他　3名

歯科医師向け情報サイト「WHITE CROSS」https://www.whitecross.co.jp
歯科医師の年収に関する調査 2021

歯科医師はやりがいがあり安定性も高い生涯続けられる仕事

就職率100％！	・開業も含め、歯科医師の就職率は100％ ・歯科医師の求人は多く、私立歯科大学・歯学部への求人件数は14倍以上 ・このご時世で「歯科医師国家資格」は大変心強い資格といえる
生涯続けられる仕事	・歯科医師免許はライセンスの更新や定年のない生涯有効な国家資格 ・歯科医院で働いている70歳以上で現役の歯科医師は1万人以上 ・自分で定年を決められる
国民の健康とQOL向上に直結したやりがいの高い仕事	・食べる、話す、息をするといった大切な機能を持つ口の健康を支えるのが仕事 ・子供から高齢者まで、口の健康を維持・改善することで健康とQOL向上に貢献 ・治療によって目に見えて患者のQOLが上がるため、感謝されることが多い

